



## 楽しかった「交流七夕祭り」～平支援学校との交流活動

6月25日(火)に、平支援学校のお友達を向かえ、学級や学年ごとに交流活動を行い、一緒に楽しい時間を過ごしました。招待状を送ったり、計画を立てたりと、子どもたちは意欲的に準備を進めてきました。当日も、七夕の願いごとを発表し合ったり、ゲームや歌、クイズ、ダンスなど、工夫をこらして進め、支援学校のお友達にも喜んでもらいました。「共生社会」の担い手となる子どもたちが、共に互いのよさやがんばりなどを理解し合い、心のつながりを深め合える大切な時間になっていると感じています。



## 「自然エネルギー教室」(6年生) [総合的な学習の時間]

6月22日(土)に、NPO法人いわき環境研究室の橋本孝一様を始め、福島高専の先生方や学生の皆さんにお越しいただき、第1回目の「自然エネルギー教室」を行いました。はじめに福島高専教授の山本敏和様から「エネルギー問題や再生可能エネルギー」についてのお話をいただき、その後、各種の自然エネルギー発電(太陽光・風力・水力・電磁誘導・手回し・温度差発電、レゴブロックでのソーラーカー作り)を実際に体験しました。楽しく活動し、自然エネルギーへの関心が高まりました。あと2回、学習会を予定しています。



## 大切な命を救うために！ 「救急法(心肺蘇生法)講習会」を実施

プール開きを前に、6月7日(金)、本校職員による「救急法(心肺蘇生法)講習会」を行いました。プールでの事故をはじめ、万一の事故や病気等により、児童の意識がなくなったり、呼吸が停止したり、心臓に異変が生じたりした場合に、迅速かつ的確に、処置を行うための研修です。

心肺蘇生法の手順やAED・エピペンの使い方等について、平消防署の方々から、丁寧な実技指導を受けました。事故等が起こらないように未然防止に努めるとともに、万一起こってしまった場合には、適切に対処できるようにします。

